

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	大里峠越え交流会	事業経緯	継 続	実施体制	実行委員会	担当所属	坂町支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

本事業は、新潟・山形県境をはさんだ関川村と小国町及び近隣市町村の住民を対象として実施され、大里峠―旧米沢街道の往時をしのぶとともに、周辺の豊かな自然を体験し、地域を守る各種事業の重要性を知ることを通じて、地域間交流を深めることを目的とする。

2. 事業実施体制

主 催：大里峠越え交流実行委員会
 国土交通省新潟国道事務所・羽越河川国道事務所・飯豊山系砂防事務所、
 関川村、小国町、林野庁置賜森林管理署・下越森林管理署村上支署、
 東北電力、荒川水力電気、(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

日 時：平成27年10月15日(木) 8:30～15:00
 場 所：大里峠(新潟・山形県境)
 内 容：
 関川村、小国町それぞれから出発し峠を往復
 ・自然体感ウォーク
 (有識者や事業者による旧跡、動植物、実施事業の解説)
 ・折り鶴の奉納
 ・記念撮影
 ・交流会 等
 参加人数：約70名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は平成6年より開始し今年度で22回目。毎回参加される方もおり、旧跡の保存や地域間交流を柱とした地域づくりへの関心の高さがうかがえる。
 行政関係者はもちろんのこと、地域づくりに関わる機関・組織や一般の方々も地域のありようについて認識を新たにし、魅力・活力ある地域について考える機会となることで意識の高まりや参画の契機となる。
 また、関川村、小国町さらには事業者間の交流の場となり、より良い地域づくりの推進が期待できる。



自然体感ウォーク



下山後の「大里鍋」のふるまい



峠頂上での記念撮影